

あとがき

編集顧問
大塚 正 徳
編集委員
野々村 禎 昭
岡 本 仁
松 田 道 行
栗 原 裕 基
(順不同)

今回は須田年生先生をゲストエディターにお招きし、幹細胞の特集を企画していただきました。須田先生は長年にわたってわが国の幹細胞学・血液学を牽引してこられた先生で、昨年末米国血液学会で最も荣誉ある E. Donnell Thomas Prize を日本人として初めて受賞されました。先生がなぜ幹細胞に魅せられ、40 年以上の間一貫して取り組んでこられたのか、その面白さ、奥深さがこの特集から伝わってくるように思います。

「組織幹細胞は、組織を長期にわたって維持するという能力を有するものの、その使われ方は、各組織によって違うようです。細胞回転の速い組織に限っても、造血幹細胞、腸管幹細胞、表皮幹細胞、精子幹細胞で、それぞれ異なります。この特集を通読し、その違いについて、考察するのもおもしろいと思われます。ゆえに、各研究者にメールアドレスを併記していただきました。」～須田先生より

思えば、ニッチという環境によってポテンシャルが培われ、そこから巣立った環境のなかで1つの方向へと運命が決定していく幹細胞の一生は、人間のそれに擬えることができるかもしれません。幹細胞としてのポテンシャルを育むニッチの形成には、周囲の環境だけでなく幹細胞自身による働きかけも大事のようです。内的プログラムと外的環境因子が、細胞分化にどのように関わるか、実に底の深い課題です。

幹細胞分化のポテンシャルを予測することは可能か？ 分化の可塑性は、どのステージまで残されているのか、などの問いは、ヒトの運命や生き方を思わせるところがあります。幹細胞学は、「自己とは何か」を問う免疫学などととも、その根本がどこか、「自己形成」の哲学に通じるところに魅力を感じる人も多いのではないのでしょうか？

(栗原裕基)

生 体 の 科 学 (第 72 巻 第 2 号)

2021 年 4 月 15 日発行 (偶数月 15 日発行)

定価 1,760 円 (本体 1,600 円 + 税 10%)

消費税変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。

(● 隔月刊、増大号を含む年 6 冊
2021 年 年間購読料 (税込、送料(株医学書院負担))
冊子版 13,530 円
電子版 (個人) 13,530 円
冊子 + 電子版 (個人) 16,830 円)

販 売 株式会社 医 学 書 院
代 表 者 金 原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 販売部直通 (03) 3817-5659

FAX (03) 3815-7804 振替口座 00170-9-96693 番

発 行 公益財団法人

金原一郎記念医学医療振興財団

理 事 長 野々村 禎 昭

☎ 113-0033

東京都文京区本郷 1-28-24 IS 弓町ビル 7 階

電話 (03) 3815-7801 E-mail info@kanehara-zaidan.or.jp

URL <https://www.kanehara-zaidan.or.jp/>

印 刷 所 (株) 真 興 社 電話 (03) 3462-1181

広告申込所 学 術 広 告 社 電話 (03) 3816-7678

Published by THE ICHIRO KANEHARA FOUNDATION 1-28-24 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2021, Printed in Japan

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は公益財団法人金原一郎記念医学医療振興財団が保有します。

・本誌を無断で複製する行為 (複写、スキャン、デジタルデータ化など) は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的 (診療、研究活動を含む) で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

*「生体の科学」は株式会社医学書院の登録商標です。

担当 中島・金原

2026/09/16 13:36:20